

「第5次名護市総合計画基本構想及び基本計画（原案）」に関する
パブリックコメントの意見概要と意見に対する市の考え方

意見募集期間：令和元年12月2日（月）～令和元年12月16日（月）

閲覧方法・公表：名護市役所1階ロビー

名護市役所各支所（屋部支所、羽地支所、屋我地支所、久志支所）

名護市企画情報課ホームページ

No	意見概要	意見に対する市の考え方
1	<p>【P51 自然と共生するまち】</p> <p>30年ほど前に屋我集落でマングースを目撃し、他の人も見たと言っていました。でも定着、繁殖した様子はありません。最近運天原で目撃が数件あり、名護市と環境省に駆除をお願いしました。罨やマングース犬による調査では存在が確認されませんでした。しかし、今年5月19日カフェほるとの木近くの県道でマングースを私を含めた4人で目撃しました。マングースが侵入すると地上性の昆虫、トカゲ、鳥などが捕食され、減ってしまいます。私は野山をあちこち歩いてますが、屋我地島は動物が多いところ。早めに対策をたてて実施しないと増えていきます。将来は家畜もやられる恐れがあります。</p> <p>予算、施策などですぐに対応できなければ私らが対応できます。環境省から罨を借りてください。ワルミ大橋の屋我地と今帰仁に罨をしかけます。屋我地大橋からの侵入、定着がない。ワルミ大橋に接触している道路両脇に金網（上部鉄板）を張り侵入しにくくします。道路管理の許可を得るようお願いします。</p>	<p>ご意見どうもありがとうございます。</p> <p>屋我地島におけるマングース対策については、屋我地支所をはじめ関係部署及び関係機関と情報共有し、対応を検討していきます。</p>

No	意見概要	意見に対する市の考え方
2	<p>【P19 人口の将来計画】</p> <p>屋我地の少子高齢化は市街地より急激に進んでいます。子どもや孫に帰郷を促しても仕事がない、都会的便利さがないと断られます。一方、ひるぎ学園の保護者や名桜大学の教員や脱都会志向の人からは屋我地にいい土地、家屋がないかとよくたずねられます。屋敷跡や空き家があっても貸したり、売る人はほとんどいません。思い切って農振地を除外するなどして、100世帯ほどの分譲地をつくり若い新住民を迎える施策をお願いします。屋我地は市街地まで30分内の通勤圏にあり農業より他の業種に従事している方が多いのです。</p>	<p>ご意見どうもありがとうございます。</p> <p>全国的に少子高齢化が進んでおり、名護市においても、ご指摘のとおり地域によっては少子高齢化が進んでいる地域がございます。名護市では、総合計画の中で将来の人口計画を7万人とし、各種施策を展開し人口増を目指します。また、次年度策定予定の次期「名護市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン総合戦略」の策定においては、地域毎に現状を分析し人口減少を食い止めるための課題解消に向けた対策を検討していきます。なお、農振地の除外については、令和2年1月より名護農業振興地域整備計画の総合見直しの作業を進めていく予定となっております。地域の声を聴きながら社会情勢等の変化を踏まえ検討していきます。</p>
3	<p>【その他】</p> <p>他の件でも意見述べたいのですが、締め切りが16日までとは知りませんでした。後付けでよいなら後日追加できればと思います。</p>	<p>ご意見どうもありがとうございます。</p> <p>締め切りを含め、パブリックコメント実施の周知が行き届いておらず大変失礼いたしました。今後、意見募集の際は、様々な媒体を活用し周知に努めてまいります。</p> <p>なお、総合計画のパブリックコメントは締め切りいたしますが、個別の案件については、それぞれの部署へお問合せや、「市長への手紙」もご活用いただけます。</p>

お問い合わせ先
名護市 地域政策部 企画情報課
企画調整係
電話：53-1212（内線239）
FAX：53-6210